

『しあわせの村カレッジ里山のデザイン』シート (菅田案)

里山管理メニュー(どうやって仕立てる 目指す里山にはどう整備するか?)

- ◎ 未整備地域の植生調査を実施する
- ◎ 伐採木の選定ならびに伐採作業
- ◎ 育成木、増殖木の林層設計・植生計画
(現地木からの挿し木、育成、植樹)
- ◎ 学びの森としての林層・林床設計
(現地周辺に育つ草花・生き物たちの種の保存と数の拡大作戦)

目標林の設定

いろんな視点から目標を考えよう
こもれ陽かがやき ぬくもりの感じ
とれる里山に育てよう

キャッチコピー(ネーミング)

わかりやすいネーミングを！
“シルバークレッジ△△△の森”
例：(学びと遊びの森、成長の森)

利活用メニュー(どうやって楽しむか)

楽しいメニューを考えよう！

- ◎ 森の整備作業に加わり、里山の再生に関わりながら森・里山の魅力を満喫しよう
- ◎ 学習の森としての楽しいメニューを作ろう
(森や里山のカ・はたらきを学びながら自然に触れ、自然に親しもう)
- ◎ 森のいろいろなカ・恵を見つけ育てよう
(しいたけ・○○たけ栽培、木の実とりなど)

残った課題

解決できていない疑問や問題点

- ◎ 小学3年生を対象とした『自然環境体験学習』の教育指導内容の掌握(学習指導要綱を確認しておく)
- ◎ 教材づくり
(ハード、ソフト)
- ◎ 目的草木の増殖手法の調査・習得
- ◎ 森の恵の実態把握と活用方法の実現

こんな活動をしよう！(活動形態/いつ何をするか)

目標を達成するためには、どんな活動が必要なのか考えよう

《里山整備の視点》

- ◎ 安全に活動を進めていくための「作業の安全講習」ならびに道具類の「安全講習の受講」
- ◎ 先行活動グループ『里山グループ』から整備進行状態を聞き、現状と今後の方針を共有する
- ◎ 目標林に向けて具体的な活動内容を企画する

《利活用の視点》

- ◎ 魅力ある里山をめざそう
- ◎ やすらぎと憩いの散策エリアをめざそう
- ◎ “自然”を“共生”を学びとる里山をめざそう
- ◎ 学習支援プログラムの習得と整備
- ◎ 市民参加プログラムの企画と実施

人のネットワークを作ろう！(広報手段/だれをどう呼び込むか)

いろんな人、団体を呼び込むことで、活動が活発になり、実現に向うはず 参画して欲しい人たちを呼び込むにはどうしたらいいのか考える

- ◎ 環境部会関連クラブの参画・・・ケナフの会、野鳥観察の会、ビオトーラの会、ホテルの会の関連付けた活動展開 及び カレッジ現役生への活動の呼びかけ
- ◎ 必要に応じ専門講師による講座開催(里山、昆虫、草花などのおもしろ学講座や白川・藍那の話など)
- ◎ わ会員からの活動参加呼びかけ、インタープリターの企画参加

アピール点

このデザインのアイデアのポイント、注目して欲しい点

- ◎ 昔の里山の姿・役割にとらわれず、楽しむ里山、学ぶ里山をめざす
- ◎ 活動で得る心地よい達成感を共有できる場とする

関連活動

炭焼き装置の有効活用とオリジナル炭の開発・アイデア商品化 現在のビオトーラのさらなる整備と活用 かわいな飼育への挑戦
村内森林浴コースの歩道整備や教材看板の設置